

天理高校 対 横浜市立横浜総合高校

■試合時間 2時間08分 ■備考

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9						計	安	失
横浜総合	神奈川	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0	2	3
天理	東近畿・奈良	1	0	1	0	0	0	0	1	x						3	4	2

[illegible]

投手	捕手
山下 瑞 葵	池 上 秀 馬

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
山下 瑞 葵	8	35	4	3	7	1	132

[illegible]

投手	捕手
奥田 泰人	田中 誠

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
奥田泰人	9	30	2	12	2	0	104

2回戦神宮球場の第2試合は、1回戦をコールドで勝ち上がった天理高校と、初出場の神奈川県代表・横浜市立横浜総合高校の対戦となった。天理は初回二死から四球で出塁すると、盗塁と失策を絡めて1点を先制。3回にも先頭打者・中塚が内野安打で出塁し、再び盗塁と失策が絡んで1点を追加した。一方、横浜総合は天理先発・奥田の好投の前に得点を奪えない苦しい展開となったが、4回裏無死三塁、5回裏無死満塁と天理の好機を無得点で切り抜け、反撃の機会をうかがった。8回には先頭打者・佐藤が安打で出塁するも後続が断たれ、得点には結びつかなかった。その裏、天理は一死満塁から内野の犠打で1点を追加。投打にわたり主導権を握った天理が3-0で勝利し、準々決勝に進出した。惜しくも敗れた横浜総合は、幾度となく好守備を見せ粘りを見せたが、奥田の前に2安打、12三振と打線が封じられ、無念の敗戦となった。